

制御システム

組込用

8ビット

CPUボード

DENGINEER PRODUCTS

デンコム 80ZM (Ver. 2.01)

DBC-88型

デンコム80ZMは、8ビットCPUを使用した、制御システム組込み専用のワンボードです。
8ビットCPUは 東芝製 Z80を使用しており、アセンブラ言語を用いたプログラム開発に最適です。
本ボードは、当社製ロボットカーなどに使用しています。



< 特 徴 >

- ・ 232C プラグの挿入で自動的にモニタプログラムが起動し、パソコンからのプログラムが受けられます。
- ・ 開発したプログラムをROM化することなくボードの自動起動が可能です。
- ・ 電源を再投入しても開発したプログラムで再起動できます。

< 定 格 >

C P U	Z 8 0
ク ロ ッ ク	4.9152MHz
R O M	32Kバイト EP-ROM
R A M	32Kバイト(バッテリーバックアップ式)
I / O	RS-232C
	30P拡張 I/Oコネクタ 50Pバスコネクタ (オプション)
L E D	電源表示用 1個
ス イ ッ チ	リセット用 1個
電 源	外部より供給 DC +5V
寸 法	16(W) × 10(D) cm

80Zでのプログラム開発について

80Z / 80ZMのプログラム開発

8ビットCPUボード・80Z/80ZMは、制御システムやメカトロニクスの学習に使われています。そのソフトウェアの開発にはいくつかの方法がありますが、「アセンブリ言語」で開発を行うことにより実行速度が上がります。

自作したプログラムを「デンコム80Z/80ZM」上で動作させるためには、以下の手順が必要です。

- パソコン上でプログラムを作成する。
- 開発したプログラム（ソースプログラム）をアセンブルする。
- アセンブルされたファイルをHEXファイルに変換する。
- HEXファイルをRS-232Cで、ボード上のRAMに転送する。(80ZM)
- HEXファイルをプリンタポートから、ボード上のRAMに転送する。(80Z Mk II、III)

プログラムの作成には「AS-80/Win」を使用します。

また、プログラムの転送には、「転送ソフト」を使います。(80ZMの場合)

ソフトウェアの内容

これらのソフト開発のための「80Z用アセンブラ」「転送ソフト」を付属しています。

●製品改良のため、外観・仕様などは、予告なしに変更することがあります。

株デンコニア製品総代理店

(有) **デンパン**

〒181-0012 東京都三鷹市上連雀 1-12-17

TEL 0422-37-9550 FAX 0422-37-1150

URL <http://den.la> E-mail dencom@den.la

CAT.No. DBC-88(605)